

令和4年12月 教育委員会会議録 第12回

日 時 令和4年12月20日(火) 10時00分～11時30分
場 所 坂町役場2階 研修室
出席者 教育長 枝廣泰知
委員 松村英勝・埤本友造・平沖純子・向井智恵
出席職員 坂本教育次長・藤原学校教育課長・福嶋生涯学習課長・福富士幹
吉田主事(記録者)

開会 枝廣教育長 開会を宣言する。

1 議事録署名委員の指名

枝廣教育長から、枝廣教育長と向井委員を議事録署名委員に指名する。

2 教育長報告

(1) 教職員先進地視察研修について

枝廣教育長から資料をもとに、教職員先進地視察研修について概要を報告する。

各委員とも、質疑なし。

3 議題

(1) 協議：令和5年度坂町教育行政方針について

坂本教育次長から、令和5年度坂町教育行政方針について、概要説明する。

(松村委員) 令和4年度教育行政方針の「1学校教育(6)ICT教育の推進」について、坂町ではタブレットやデジタル黒板が導入されておりICT環境の整備が進んでいるが、具体的な対策や指導法の記載をした方が良いのではないか。『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実に努め」と書いてあるが、抽象的である。

(枝廣教育長) 令和5年度教育行政方針に反映する。

(平沖委員) 以前、町立図書館へ行った際、司書の方が学校と連携されていることを知った。「2生涯学習(4)図書館運営の充実」に「公民館等、関連施設と連携し」とあるが、ここに「学校」と追記した方が良いのではないか。

(枝廣教育長) 生涯学習課の内容であるため「学校」を追記するのは難しいが、令和5年度教育行政方針の中身の方で反映する。

(平沖委員) 「2生涯学習(2)生涯学習環境の整備」の「地域の小・中学校、町

民センターや図書館などの公共施設が身近な学習拠点として、また交流の場として活用されるように」の部分の分かりづらいため、コミュニティ・スクールと関連付けて、地域と子供を結びつけるような表現を詳しく取り入れた方が分かりやすいのではないかと。

(枝廣教育長) 取り入れる。

(2) 報告：12月議会定例会について

坂本教育次長から、12月議会定例会について説明する。

(松村委員) 小屋浦小学校の木製の総合遊具について、かなり前から「使用禁止」の張り紙が張られていたが、それは傷んでいたためか。

(坂本教育次長) そうである。木製遊具のため、木のささくれから発生した小さなとげや木の割れ目で怪我することを予想し、張り紙を張っていた。

(埴本委員) きらり・さかなぎさ公園では、遊具に「3～6歳」や「12歳」等の掲示があり、年齢ごとにエリアが区分けされているが、小屋浦小学校へ新たに設置される遊具には「小学生以上」とあるだけで、こちらの目安となる詳しい情報が無い。休日に保育園の園児が使用する場合を想定した際、何か掲示物をする予定はあるか。

(藤原学校教育課長) 幼稚園に設置している遊具と今回小屋浦小学校に設置する遊具は規格が異なる。地域の方が利用される場合を想定すれば、対象年齢の表示等の表示方法を検討する必要があると考えている。

(向井委員) 横浜小学校のパソコン教室改修工事の改修理由として挙げられている特別支援学級対象児童の増減について、令和4年度児童数8名だったのに対し令和5年度児童数が12名まで増えているのは、新1年生の増加分か。

(藤原学校教育課長) 新1年生の増加分だけではなく、在校生のうち通常学級から特別支援学級へ変更する児童の増加分も含まれている。今後、12名から更に増える可能性もある。

(福富主幹) 12名のうち1名が新1年生で、その他は在校生である。

4 その他

(枝廣教育長) 次回の教育委員会の日程を確認する。

令和5年1月17日(火)10時00分から、横浜小学校で開催する。

閉会

枝廣教育長

閉会を宣言する。